



特
集

風水害から 学ぶこと



January 2018

1
15

特集2 | 確定申告のお知らせ

お知らせ | 障がい者対象臨時・嘱託職員募集

かかみがはらっこ | 陵南小学校

みんな集合 | 羽場防犯パトロール隊

クローズアップ | 尾崎喜代子さん

風水害から学ぶこと

—平成29年の風水害を振り返って—

昨年は、日本各地で、風水害の被害が特に注目された年でした。災害は突然やって来ます。明日、今日、そして今、災害が起きないとは限りません。風水害に備えるために、私たちができること、そして、すべきことは何か…。一緒に考えましょう。

詳細 防災対策課 ☎ 058-383-1190

①



②



④

写真①：各務おがせ町9丁目の道路冠水の様子
写真②：各務山の前町4丁目の排水路増水の様子
写真③：鶴沼三ッ池町1丁目の地下路冠水の様子
写真④：各務おがせ町3丁目の道路冠水の様子

平成29年に市内で発生した被害まとめ	
人的被害（軽傷）	1件
床下浸水	32件
道路冠水	20件
倒木	14件
暴風被害	9件
土砂流出	4件

昨年は、市内でも多数の風水害の被害が発生しました。特に、10月の台風21号による集中豪雨では、那加甥田町に「避難準備・高齢者等避難開始」が出され、35人が避難しています。

昨年の風水害から得た教訓を、実際に避難に携わった那加二東部門前町4自治会長に伺いながら、「確認する」「避難する」「支え合う」の3つのキーワードを考えていきます。

危険が迫ってきたとき、何が出来るか、考えておくことが大切



那加二東部門前町4自治会長 喜多川勇夫さん

今年度自治会長を引き受けましたが、風水害の経験がなく、手探り状態でした。

7月に、新境川の水位が急上昇したとき、避難するにはどうしたらよいか真剣に考えました。

10月の台風21号では、夜間に水位が上がったので、まずは地域の班長さんと連絡を取って、状況把握。避難情報が出されると、那加福祉センターへの避難を呼びかけました。民生委員や地域の方、市の広報車の協力もあって、高齢者の皆さんを無事に避難させることができました。

何をしたらよいか考えていましたが、それでも動揺し、周りの方に助けてもらいました。普段から顔を合わせることで、いざという時に助け合えると実感しました。

確認する

ハザードマップの確認

まず、自宅や職場がどのような災害の危険があるのかを知っておくことが大切です。市では、洪水と土砂災害のハザードマップを、市ウェブサイト（下記QRコード）や「市防災ハンドブック」に掲載しています。



ハザードマップ

避難場所を確認

次に、お住まいの地域の指定緊急避難場所を確認しましょう。

指定緊急避難場所は、基本的には「二次避難所」である小・中学校と同じ場所を指定していますが、災害の種類によって、避難先が変わる場合があります。

避難場所を誤ると、かえって危険な場合があります。ご注意ください。

災害種別により変更となる指定緊急避難場所

地震のとき	洪水のとき
那加第二小学校 →	那加福祉センター
那加第三小学校 →	那加中学校
稲羽西小学校 →	稲羽西福祉センター
稲羽中学校 →	稲羽西福祉センター
土砂災害のとき	
那加第一小学校 →	桜体育館

防災対策課職員に聞きました

10月の台風21号では、那加甥田町に「避難準備・高齢者等避難開始」を発令しました。この地区の指定緊急避難場所は、小学校ではなく、那加福祉センターですが、地域の皆さんが間違えうことなく避難されたので、安心しました。

避難する

避難情報を集める

市では、大雨により災害の可能性があると判断した場合は、避難情報を発令します。屋外に設置してある防災行政無線をはじめ、さまざまな情報媒体から情報発信を行います。

台風の接近や大雨の時は、お住まいの地域に避難勧告などが発令されていないか確認できるようにしておきましょう。

また、防災行政無線の放送が聞き取れなかったときは、災害情報スピーカー・テレホンサービス ☎ 058(380)5055 で確認することもできます。

避難情報はメールやLINEなどでも発信します。ぜひ、ご登録ください。

情報メール t-kakamigahara@sg-m.jp

市公式LINE

ユーザー名 各務原市

ID @kakamigahara

市公式ツイッター

アカウント @kakamigahara_PR

情報メール LINE ツイッター



外に出ることだけが避難ではありません

避難情報が発令されるなど、危険が近づいている場合は、早めに指定緊急避難場所などの安全な場所へ避難することが重要です。

しかし、夜間や集中豪雨など、外へ出るとかえって危険な場合もあります。例えば、浸水の恐れがあるときは、自宅など建物の2階で身の安全を確保することも考えられます。

災害が発生したとき、一人一人の置かれた状況は異なります。大切なことは、まずは自宅や職場などで発生の可能性がある災害について理解すること。そして、危険が近づいた時には、状況に応じて、一人一人が命を守る行動ができるようにしておくことです。

支え合う

災害に備えて個人にできることはたくさんあります。ただ、実際に「避難する」となったとき、地域の支え合いや助け合いが大切になってきます。

毎日のあいさつで声を掛けあったり、地域の行事に参加したりして、顔見知りになっておくことが支え合いの第一歩です。

TOPIC 2 申告の前に、忘れずチェック！
各種控除に必要な書類



医療費の領収書について

平成 29 年分の確定申告から、医療費の領収書の提出の代わりに「医療費控除の明細書」の添付が必要となりました。ただし、領収書は自宅で 5 年間保存する必要があります（平成 29 ～ 31 年分までの確定申告では、領収書の添付または提示でも可能です）。

社会保険料控除	▶国民年金保険料＝支払証明書▶国民健康保険料・介護保険料・後期高齢者医療保険料＝「納付済額のお知らせ」など平成 29 年中の支払金額の分かるもの	生命保険料控除	生命保険料、個人年金保険料または介護医療保険料の控除証明書
地震保険料控除	地震保険料の控除証明書	寄附金控除	寄附した団体から交付された寄附金の領収書、証明書など
障害者控除	▶身体障害者手帳▶療育手帳▶精神障害者福祉手帳▶要介護認定を受けている人は、「障害者控除対象者認定書」	雑損控除	▶被災証明書▶損害を受けた資産の時価が分かるもの▶災害関連支出の領収書など
医療費控除	▶健康保険や生命保険などから医療費に対し補てんを受けている場合、金額の分かる書類など。※健康保険によっては、高額療養費の申請時に領収書が必要となります。先に高額療養費を申請してください▶医療費控除との選択ができる「セルフメディケーション税制」での申告の場合、健康の保持増進及び疾病の予防に対し一定の取組を行ったことを明らかにする書類と特定一般用医薬品などの購入費の額などの記載のある明細書 ※平成 29 ～ 31 年分までの確定申告は、領収書の添付または提示によることもできます		
住宅借入金等特別控除（平成 29 年中に入居した方）	▶住宅取得資金に係る借入金の年末残高等証明書▶家屋の登記事項証明書▶建築工事請負契約書または家屋の売買契約書の写し ※家屋の増改築をした方は、上記の書類に加え、建築確認済証（写し）、検査済証（写し）または増改築等工事証明書も必要です ※家屋とともに購入した、その敷地に係る借入金のある方は▶敷地の登記事項証明書▶敷地の売買契約書（写し）も必要です		

申告書の作成は、国税庁ウェブサイト「確定申告書等作成コーナー」が便利です。また、自宅やオフィスなどからインターネットを利用した「イータックス」(www.e-tax.go.jp)で申告・申請ができます。イータッ

【申告はインターネットが便利！】
申告書の作成は、国税庁ウェブサイト「確定申告書等作成コーナー」が便利です。また、自宅やオフィスなどからインターネットを利用した「イータックス」(www.e-tax.go.jp)で申告・申請ができます。イータッ

【税理士はウェブサイトで検索】
税理士をお探しの場合は、日本税理士連合会「税理士情報検索サイト」(https://www.zeishikensaku.jp/)で税理士などの検索ができます。

【電話相談センターの利用案内】
消費税や地方消費税、所得税の確定申告、贈与税の申告などに関する相談は、「確定申告電話相談センター」をご利用ください。
期間 3月15日まで（土・日曜日、祝日を除く）
利用方法 左記番号に電話して、自動音声案内に従い、該当番号を選択
詳細 岐阜南税務署 ☎ 058（271）7111

TOPIC 3 申告の注意事項や電話相談など
税務署からのお知らせ



確定申告の季節です。
手続きはお早めに！

【記載漏れにご注意を！】
平成 25 年分より 49 年分まで、復興特別所得税（原則として各年分の所得税額の 2.1%）を所得税と併せて申告・納付することになっています。
確定申告書の作成時、「復興特別所得税額」欄の記載漏れがないようご注意ください。
備考 還付申告を含め、申告する全額の方について「復興特別所得税額」欄の記載が必要です

クスの利用には、市民課窓口で発行のマイナンバー（個人番号）カードなどの電子証明書が必要です

所得税・復興特別所得税の

申告・納税は3月15日まで



自宅で確定申告書が作成できます！

ぜひ、国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」をご利用ください（確定申告会場は大変混雑し、長時間お待ちいただく場合があります）。

詳細 | 市民税課 ☎ 058-383-1114、岐阜南税務署 ☎ 058-271-7111

【マーサ 21 会場】
受付期間 2月16日～3月15日（土・日曜日を除く。ただし、2月18日（日）2月25日（日）は開設午前9時～午後5時（受付は午後4時まで）

【マーサ 21 会場】
受付期間 2月16日～28日（土・日曜日を除く）の午前9時30分～午後3時
場所 産業文化センター1階あすかホール（那加桜町2）
備考 ▼期間中は会場内で、税理士による「無料税務相談所」を開設します▼市役所では所得税の申告書作成指導は行っていません▼できるだけ公共交通機関をご利用ください▼車で来場の方は、市民公園、中央図書館、学びの森駐車場などの公共駐車場（3時間まで無料）をご利用ください▼路上駐車や、民間店舗などへの駐車はおやめください

【産業文化センター会場】
受付期間 2月16日～28日（土・日曜日を除く）の午前9時30分～午後3時
場所 産業文化センター1階あすかホール（那加桜町2）
備考 ▼期間中は会場内で、税理士による「無料税務相談所」を開設します▼市役所では所得税の申告書作成指導は行っていません▼できるだけ公共交通機関をご利用ください▼車で来場の方は、市民公園、中央図書館、学びの森駐車場などの公共駐車場（3時間まで無料）をご利用ください▼路上駐車や、民間店舗などへの駐車はおやめください

TOPIC 1 時間に余裕をもってお越しください
確定申告会場は2カ所



場所 「マーサ 21」4 階マーサホール（岐阜市正木中 1 の 2 の 1、地図参照）

【ご用意いただくもの】
▼平成 29 年中の収入金額（所得金額）や必要経費の分かる書類（給与や公的年金などの源泉徴収票、配当などの支払通知書など）▼印鑑（スタンプ印でないもの）▼各種控除に必要な領収書や証明書など▼昨年の申告書などの控え▼還付の方は振込先の口座番号が分かるもの（本人の口座）▼筆記用具▼親族関係書類・送金関係書類（国外に居住する親族に係る扶養控除などの適用を受ける場合）

【マイナンバーの記入が必要です】
申告にはマイナンバー（個人番号）の記入が必要です。申告書を提出する際に、番号確認と身元確認を行いますので、左記の書類をお持ちください。
▼マイナンバーカードを持参しカードで本人確認が可能です。ご自宅からイータックスで送信すれば、本人確認書類の提示（写しの提出が不要です）▼マイナンバーカードをお持ちでない方「通知カード」や「マイナンバー」の記載がある住民票の写しまたは「住民票記載事項証明書」など、本人のマイナンバーを確認できる書類 1 点と、運転免許証や公的医療保険の被保険者証など、記載したマイナンバーの持ち主であることを確認できる書類 1 点

ください▼会場の混雑の状況により受付を早めに終了する場合があります▼2月16日～3月15日の期間中、岐阜南税務署では申告書の作成指導は行いません（申告書の提出は可能です）▼自身で確定申告書を作成した方は、〒500018567 岐阜市加納清水町 4 丁目 22 番地の 2 岐阜南税務署へ郵送するか、電子申告「イータックス」(www.e-tax.go.jp)で提出ください。

 第16回パーク
レンジャー大会

市では、67団体・2000人以上のパークレンジャーが、ボランティアで市内の道路・河川・公園・広場などの緑化や清掃などを行っています。この活動をさらに広げていくため、パークレンジャー大会を開催します。お気軽にお越しください。

日時 1月27日(土) 14:00～16:30

場所 中央図書館4階多目的ホール(那加門前町3)

定員 150人(当日申込順)

内容 花と緑コンクール表彰式、活動報告、北村隆幸・せき・まちづくりNPOぶうめらん代表理事による講演

詳細 河川公園課 ☎ 058-383-1111 内線 2755

 文化財防火デー
防災訓練

1月26日の「文化財防火デー」にちなんで、下記のとおり防災訓練を行います。また、1月26日には市内11カ所で防火査察も行います。



日時 1月21日(日) 9:30～10:30(小雨決行)

場所 皆楽座(鵜沼羽場町1)

対象 地元自治会、地元消防団、女性防火クラブなど

内容 消火器やポンプ車による消火訓練、通報訓練など(予定)

備考 荒天時は2月4日に延期します(当日7:00～消防情報テレホンサービス ☎ 0180-995-494 で案内)

詳細 文化財課 ☎ 058-383-1475

 市民プール
スタジオ体験教室

日時・内容 ①2月9日(金) 16:30～17:30＝ヨガ②21日(水) 17:30～18:20＝キッズダンス(小学生)③21日(水) 19:00～20:00＝ティーンダンス

対象 ①16歳以上の男女②小学1年生～小学5年生③小学6年生～高校2年生

定員 ①18人②③各20人(申込順)

費用 各200円

持参品 飲み物、タオル、ヨガマット(①のみ、バスタオルでも可)、トレーニングシューズ(②③のみ、上履きでも可)

備考 費用は返金できません

申込と詳細 1月15日 10:00～、費用を持参し市民プール ☎ 058-370-6506

 モンキーパーク
遊園地市民招待

期間 1月27日～28日

申込 免許証など、市在住の証明ができるものを改札係員へ提示(1人の証明で4人まで入園可)

備考 入園のみ無料になります

詳細 日本モンキーパーク(犬山市大字犬山字官林26) ☎ 0568-61-0870

 わたしの町の
たからもの絵画展

小・中学生が描いた、市の文化財や風景の絵画展を行います。

期間 ▷1月17日 10:00～25日 15:00＝産業文化センター(那加桜町2)▷27日 10:00～2月1日 15:00＝川島ライフデザインセンター(川島河田町)▷2日 10:00～8日 15:00＝中山道鵜沼宿脇本陣(鵜沼西町1)
詳細 各務原ユネスコ協会・加藤 ☎ 058-382-5337

 都市計画の変更案
の縦覧を行います

「テクノプラザ地区」、「前渡東町地区」地区計画についての都市計画変更案を縦覧します。

期間 1月19日～2月2日 9:00～17:00(土・日曜日を除く)

場所 市役所2階都市計画課(那加桜町1)

備考 変更案についての意見書を提出する方は、2月2日までに意見書1部を都市計画課へ(詳細は市ウェブサイトに掲載)

詳細 都市計画課 ☎ 058-383-1983

交通事故発生状況(12月21日現在)

前年比		
人身事故	429件	－129件
死者	3人	－4人
負傷者	526人	－196人
物損事故	5105件	62件
防ごう！自転車事故		

 パソコン初心者
相談室

パソコン初心者を対象に、地域情報化推進員が質問に答えます。事前申込・費用は不要です。

日時 2月2日(金) 9:30～11:30

場所 中央ライフデザインセンター第1音楽室(蘇原中央町2)

詳細 市地域情報化推進員会事務局 ☎ 058-385-5335

 母子・父子家庭
修学資金など貸付

県では、母子・父子家庭のお子さんの進学などに必要な資金の貸付をしています。

貸付金額 下表のとおり(自宅外通学の場合は金額が異なります)

貸付利子 無利子(原則として連帯保証人が必要です)

備考 ▷申請にあたり合格通知書などが必要です▷申請から貸付決定までは2カ月ほどかかります▷県による審査の結果、お貸しできない場合や、申請額の希望に添えない場合があります

申込と詳細 子育て支援課 ☎ 058-383-7203

貸付資金一覧(自宅通学)

資金の種類			貸付限度額	
修学資金 (授業料・ 通学費など)	高校	国公立	月額	2万7000円
		私立	月額	4万5000円
	高専	国公立	月額	3万1500円
		私立	月額	4万8000円
	短大・専門学校	国公立	月額	6万7500円
		私立	月額	7万9500円
大学	国公立	月額	6万7500円	
	私立	月額	8万1000円	
専修（一般課程）			月額	4万8000円
就学支度資金 (入学金・ 教材費など)	小学校		4万600円	
	中学校		4万7400円	
	高校・高専	国公立	15万円	
		私立	41万円	
	短大・大学	国公立	37万円	
		私立	58万円	
修業施設	中卒	7万5000円		
	高卒	9万円		
就職支度資金（通勤のための自動車購入）			10万円（23万円）	
修業資金（自動車の運転免許取得）			月額	6万8000円（46万円）

 償却資産の申告は
1月31日までに

対象 土地・家屋以外で、事業を営むために事業用資産(構築物、機械装置、工具、器具・備品)を所有している方

備考 ▷事業者で申告用紙が届いていない方、新しく資産を購入した方、新規で事業を開始した方は、下記へ連絡してください▷申告内容が前年と同じ、該当資産がない、廃業したなどの場合も、申告が必要です

詳細 資産税課 ☎ 058-383-4740

 人権擁護委員が
委嘱されました

市には、法務大臣から委嘱された13人の人権擁護委員がいます。1月1日付けで、清水辰巳さん(新任)が委嘱されました。

人権擁護委員は、暮らしの中で起こる人権に関する問題(いじめ、体罰、差別問題など)に対し、法務局や市役所などで無料相談に応じています。秘密は厳守します。気軽にご相談ください。

詳細 まちづくり推進課 ☎ 058-383-1884

障がい者対象

市臨時職員・嘱託職員を募集

対象 ▷身体障害者手帳の交付を受けている方、児童相談所・知的障害者更生相談所・精神保健福祉センター・精神保健指定医・障害者職業センターにより知的障がい者と判定された方または精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている方▷自力で通勤ができ、介護なしに仕事ができる方▷口頭による面接試験に対応できる方(詳細は要綱をご確認ください)

申込用紙の交付

窓口 人事課(市役所3階)、市民サービスセンター

郵送 封筒の表に「申込書請求」と朱書し、82円分の切手を貼って返信先を明記した返信用定形封筒(長形3号)と連絡先を明記したものを同封し、各務

試験日 面接 2月9日(金)
受付期間 1月12日～26日 8:30～17:15
(土・日は閉庁日のため受付できません)
※郵送の場合は1月25日(木)必着

原市役所人事課へ送付

インターネット 市ウェブサイトから受験申込書と受験票をダウンロードしてA4の白紙に印刷

申込方法

所定の申込書と受験票に必要な事項を記入し、写真を貼って、窓口持参か郵送で提出

窓口 受付期間内に人事課へ提出

郵送 封筒の表に「受験申込」と朱書し、一般書留か簡易書留で送付。その際、82円分の切手を貼り返信先を明記した返信用定形封筒(長形3号)を同封

申込と詳細 〒504-8555 那加桜町1-69、各務原市役所人事課 ☎ 058-383-1111 内線 2238

採用職務	予定人員	職務内容	勤務場所
行政事務補助	1人	来客の対応、電話対応、パソコンへの入力業務、文書の印刷など	各務原市役所
学校事務補助	1人	来客の対応、電話対応、施設・設備の管理に必要な軽易な作業、パソコンによる文書の作成、文書の印刷など	市内学校
用務員	1人	施設内外の清掃、来客の対応、施設・設備の管理に必要な軽易な作業、文書の印刷など	ライフデザインセンター
公園管理人	1人	市内公園の芝生の管理、樹木剪定、肩掛け式刈払機(草刈機)などを使用した草刈や清掃など	市内公園

 市税などの納付は
口座振替で**【口座振替の申込】**

預貯金口座のある市指定の金融機関で申し込んでください

【振替口座の変更】

取扱金融機関や引き落とし口座、口座名義人を変える場合は、「新規」として申し込んでください

【口座振替の廃止】

口座振替の必要がなくなった場合や、口座を解約するときは、金融機関で廃止手続きをしてください

【口座振替の開始など】

口座振替は、申込月の翌々月以降の月末納期分から開始・変更・廃止となります。1月中旬に新規申し込みを行った場合は、3月以降の月末納期分から開始されます

備考 ▷保育料・放課後児童クラブ利用料、住宅使用料、下水道事業受益者負担金は、ゆうちょ銀行の利用はできません▷残高不足で口座振替ができなかった場合は、金融機関などで直接納めていただきます▷保険料の年金天引きなど、口座振替をご利用できない場合もあります▷市税、国民健康保険料、後期高齢者医療保険料、介護保険料は「口座振替はがき」による申込も可能です。ただし、ゆうちょ銀行は申込できません

詳細 ▷市税＝税務課 ☎ 058-383-4703 ▷国民健康保険料＝医療保険課 ☎ 058-383-1112 ▷後期高齢者医療保険料＝医療保険課 ☎ 058-383-1128 ▷保育料・放課後児童クラブ利用料＝子育て支援課 ☎ 058-383-1154 ▷水道料金・下水道使用料＝水道料金事務センター ☎ 058-389-0051 ▷介護保険料＝介護保険課 ☎ 058-383-1778 ▷岐阜中流用水使用料＝農政課 ☎ 058-383-1129 ▷下水

ノ道事業受益者負担金＝下水道課 ☎ 058-383-6607 ▷住宅使用料＝建築指導課 ☎ 058-383-1482

 「保険料納付済額のお知らせ」の送付

平成29年中に納付された国民健康保険料・介護保険料・後期高齢者医療保険料の納付済額のお知らせを、1月下旬に送付します。

所得税の確定申告、または市民税・県民税の申告の際に社会保険料控除の参考資料としてご利用ください。

詳細 ▷国民健康保険料＝医療保険課 ☎ 058-383-1112 ▷介護保険料＝介護保険課 ☎ 058-383-1778 ▷後期高齢者医療保険料＝医療保険課 ☎ 058-383-1128

 ご利用ください
福祉有償運送

福祉有償運送とは、1人では交通機関を利用して外出することが困難な方が、通院などに利用できる移送サービスです。

対象 身体障がい者、要介護（支援）認定者、その他肢体不自由、内部障がい、精神障がいを有する方

備考 ▷会員登録が必要▷利用料金は一般タクシーの半額程度

申込 事前に下記事業所へ予約

詳細 福祉総務課 ☎ 058-383-1358

事業所一覧

事業所名	所在地	電話番号
社会福祉法人 各務原市社会福祉協議会	那加桜町2	058-383-7610
NPO 法人 福祉サポートセンターかかみがはら	鶯沼三ツ池町5	058-379-1268
NPO 法人 さわやか伝言ばん	鶯沼東町8	058-379-5017
NPO 法人 ほおずきの会	上中屋町2	058-382-2201
NPO 法人 ピッコロ	鶯沼朝日町3	058-384-6215
NPO 法人 ギフ福祉ネットワーク東部	岐阜市野一色4	058-248-6050
NPO 法人 生活サポート・助け足ネット	岐阜市北山1	058-243-5306
NPO 法人 ギふ市民協おでかけ支援センター	岐阜市野一色5	058-322-7170

 市空家等対策
計画(案)へご意見を

対象 市内在住・在学・在勤の方
公表（閲覧）場所 市民サービスセンター、市ウェブサイト、市政情報コーナー（市役所1階）、産業文化センター、まちづくり推進課（市役所4階）など



備考 ▷匿名や電話、口頭での応募はできません▷意見提出者個人に対して、直接回答は原則せず、市ウェブサイトなどで回答します

申込と詳細 1月22日～2月13日（必着）に、意見記入用紙（市ウェブサイトからダウンロード可）に記入し、メール machidukuri@city.kakamigahara.gifu.jp、郵送、ファクスまたは直接、〒504-8555 那加桜町1-69、市役所まちづくり推進課 ☎ 058-383-6365 ☎ 058-383-1997

お詫びと訂正

広報紙12月15日号の「くらしとけんこう」9ページに掲載した、「市民体育大会優勝者（少林寺拳法）」のイラストが、実際のものと異なっていました。
お詫びして訂正します。

 中学校の
入学通知書を送付

来年度、中学校へ入学する児童（平成17年4月2日～平成18年4月1日生まれの方）のご家庭に、入学通知書を1月中にお届けします。

入学通知書が1月中旬に届かない場合や、次のような場合は学校教育課までご連絡ください。▷国立、私立の中学校、特別支援学校などの中学部へ入学する▷住所、氏名などに誤りがある▷住所などを変更した、または入学日までに住所などを変更する予定がある▷他市町村発行の入学通知書がある▷病気、その他やむを得ない理由のため、就学猶予・免除を希望する

詳細 学校教育課 ☎ 058-383-1118

 教育センター
教育相談・保護者会**【教育相談】**

学校や家庭での教育や子育てに関する悩みを持つ保護者や小・中学生の皆さんからの相談に応じます。

相談日時 毎週火～土曜日

9:00～17:30（祝日を除く）

相談専用電話 ☎ 058-383-7290

【保護者会】

お子さんが学校に行きづらいなど、同じ悩みを持つ保護者の方の会を行います。

日時 2月15日（木）、3月16日（金）14:00～15:30

【共通事項】

場所 教育センター（那加門前町3、中央図書館4階）

詳細 教育センター「すてっぷ」 ☎ 058-383-7291

 甲種防火管理
新規講習

日時 2月17日（土）9:30～16:40、18日（日）9:15～15:00

場所 中央ライフデザインセンター（蘇原中央町3）

対象 市内在住・在勤の方

定員 60人（申込順）

費用 4000円（当日支払）

申込と詳細 1月11日～2月9日に、申込書に写真（縦3.5cm×横3cm）1枚を添えて、最寄りの消防署または予防課 ☎ 058-382-3137

 テクノプラザ
CAD 研修**【NC 工作機械 入門】**

期日 1月19日（金）

費用 9800円

【SOLIDWORKS 基礎】

期間 2月1日～2日（2日間）

費用 2万160円

【CATIA V5 サーフেস】

期間 2月7日～9日（3日間）

費用 3万6720円

【共通事項】

備考 市内の方の費用（市・県減免適用後。大企業は除く）

詳細 VRテクノセンター ☎ 058-379-6370

 受講して備えよう
普通救命講習

日程 2月18日（日）①講習Ⅰ（大人）＝9:00～12:00②講習Ⅱ（大人）＝9:00～13:00③救命入門コース（大人）＝14:00～15:30

場所 消防本部研修室（那加桜町1）

定員 各20人（申込順）

持参品 筆記用具、飲料水（自由）

備考 ▷①②は修了証、③は参加証を発行▷対象など詳細は下記へ

申込と詳細 2月16日までに電話で救急指令課 ☎ 058-382-3596

 登録はお電話で
不用品交換銀行**【使ってください】**

▷ベッド▷ゴルフセット▷五月人形▷学習机▷ワープロ

【さがしています】

▷和服用ぞうり（子ども用）▷電気ストーブ▷電気あんか▷自転車▷犬小屋

備考 ▷12月21日現在の状況▷一部のみ掲載、詳しくは、市ウェブサイトをご覧ください

詳細 環境政策課 ☎ 058-383-4230

 参加しませんか
通学路見まもり隊

小・中学生の登下校時間を中心に、不審者から子どもたちを守るボランティア活動です。「できるときに、できることを、楽しみながら」を合言葉に、あいさつや会話を通して、ふれあいを深めてみませんか。地域の力で子どもたちを守り育てましょう。

申込と詳細 青少年教育課内青少年育成市民会議事務局 ☎ 058-383-1484

 1月の
「認知症カフェ」

認知症の方やその家族、地域の方が集まる「認知症カフェ」を開催します。申込は不要です。

【くすり博物館オレンジカフェ】

日時 1月21日（日）13:00～
場所 内藤記念くすり博物館（川島竹早町）

詳細 エーザイ川島工園 ☎ 058-6-89-3115

【リバーカフェ】

日時 1月31日（木）13:30～15:00

場所 リバーサイド川島園（川島河田町）

詳細 リバーサイド川島園 ☎ 0586-89-2979

 2月の「らくらく
体操ひろば」

日時 ①2月19日(月)＝蘇原コミュニティセンター(蘇原野口町1)②6日(火)・20日(火)＝川島健康福祉センター(川島松原町)③13日(火)・27日(火)＝稲羽コミュニティセンター(上戸町3)④5日(月)・26日(月)＝総合福祉会館(那加桜町2)⑤14日(水)・28日(水)＝鵜沼福祉センター(鵜沼羽場町1) 10:00～11:00(①のみ14:00～15:00)

対象 65歳以上の方

定員 ①35人②③30人④60人⑤50人(申込順)

持参品 運動ができる服装、室内用運動靴、タオル、飲み物、生涯学習手帳(お持ちの方)

申込と詳細 ④⑤のみ、1月16日～30日に高齢福祉課 ☎ 058-383-2124

 マタニティー広場3

日時・場所 ①2月4日(日)＝東保健相談センター(鵜沼羽場町2)②10日(土)＝総合福祉会館(那加桜町2) 9:30～11:30

対象 ①鵜沼地区②那加・稲羽・川島・蘇原地区在住の、分娩予定日が平成30年4月～6月の妊婦と夫



内容 お産について、パパにできること、妊婦体験など

持参品 母子健康手帳、筆記用具、動きやすい服装、バスタオル2枚

備考 駐車料の補助があります

申込と詳細 ①東保健相談センター ☎ 058-379-7888 ②健康管理課 ☎ 058-383-1115

 のびのび測定

お子さんの成長を、自分で確認してみませんか。

期日・場所 ▷2月16日(金)＝総合福祉会館(那加桜町2)▷28日(水)＝東保健相談センター(鵜沼羽場町2)

受付時間 9:30～10:30

対象 乳幼児

内容 身体計測、育児相談

持参品 母子健康手帳

詳細 健康管理課 ☎ 058-383-1115、東保健相談センター ☎ 058-379-7888

 受付期間延長中
乳がん検診

期日 2月23日までの月・水・金曜日(祝日を除く)

受付時間 13:20～14:00

場所 東海中央病院2階健康管理センター(蘇原東島町4)

対象 市に住民登録があり、受診時に満40歳以上の女性。ただし、次に該当する方は不可①職場などで受診する機会がある②乳房に関する病気で治療中または経過観察中③乳がんで既往歴がある、または治療中、経過観察中④妊娠中、授乳中、断乳後1年を経過していない⑤ペースメーカーなど医療機器を上半身に装着⑥豊胸術を受けた⑦この1年以内にマンモグラフィ検査受診済(昨年度市の乳がん検診を受けた方は不可)

定員 1日35人(申込順)

内容 問診、乳房エックス線検査(マンモグラフィ)

費用 1500円(当日支払)

備考 生活保護世帯の方は無料になります。検診前に下記へお問い合わせください

申込と詳細 2月10日までに、電話などで健康管理課 ☎ 058-383-1115

 ことばの相談

言葉や行動に心配のある幼児の相談を行います。

日時・場所 ▷2月2日(金)＝総合福祉会館(那加桜町2)▷9日(金)＝東保健相談センター(鵜沼羽場町2) 9:30～11:00

備考 ▷予約が必要です▷駐車料の補助があります

申込と詳細 健康管理課 ☎ 058-383-1115、東保健相談センター ☎ 058-379-7888

 介護者交流会

日時 2月3日(土) 13:30～15:00

場所 飛鳥美谷苑(那加西市場町7)

対象 介護に興味がある方

講師 古田大・理学療法士

内容 健康体操

申込と詳細 飛鳥美谷苑 ☎ 058-371-3081

 精神障がい者
グループワーク

日時 毎月第1金曜日 10:00～11:30

場所 総合福祉会館(那加桜町2)ほか

対象 市内在住で精神科病院に通院している方

内容 外出、調理、茶話会など

備考 書類申請が必要です

申込と詳細 社会福祉課 ☎ 058-383-1252

 精神科医による
こころの健康相談

日時 2月8日(木) 13:40～15:00

場所 総合福祉会館(那加桜町2)

備考 予約が必要です

申込と詳細 岐阜保健所健康増進課 ☎ 058-380-3004

 ご参加ください
「歌って元気塾」

リズムに合わせてストレッチや軽い運動を行います。口の筋力向上や頭の活性化が期待できます。



事前申込や費用は不要で、1回のみ参加も可能です。

日時・場所 ▷2月9日(金)・23日(金) 10:00～11:30＝那加福祉センター(那加雲雀町)▷2月2日(金)・16日(金) 10:00～11:30＝陵南福祉センター(鵜沼朝日町2)▷2月5日(月)・19日(月) 13:00～14:30＝各務福祉センター(各務おがせ町5)

対象 65歳以上の方

定員 各30人(当日申込順)

持参品 運動できる服装、室内用運動靴、タオル、飲み物、生涯学習手帳(お持ちの方)

詳細 高齢福祉課 ☎ 058-383-2124

 休日や夜間などの
急病のときは

受診の際は、保険証、後期高齢者医療被保険者証、福祉医療費受給者証、健康手帳などを持参してください。

医療機関	医療機関	詳細
休日に 急病のとき	2月の休日急病診療所 ☎ 058-383-9151(時間内)	那加桜町2、総合福祉会館内／4日(日)・11日(日)・12日(月)・18日(日)・25日(日) いずれも9:00～11:30、13:00～15:30／内科・小児科
	2月の歯科救急当番	2月4日(日)／あさひ歯科クリニック ☎ 058-384-0418／鵜沼朝日町4 2月11日(日)／恩田歯科 ☎ 058-389-0053／尾崎北町7 2月12日(月)／ふかざわ歯科 ☎ 058-379-0321／鵜沼西町1 2月18日(日)／堀田歯科 ☎ 058-383-4125／蘇原瑞穂町5 2月25日(日)／又井歯科医院 ☎ 058-389-4688／蘇原希望町1 いずれも9:00～15:00(開設日の診療時間中のみ)
夜間にお子さんが 急病のとき	小児夜間急病センター ☎ 058-251-1101	岐阜市鹿島町7-1(岐阜市民病院内)／月～土曜日(祝日を除く) 19:30～23:00／小児科(対象は15歳以下)
	岐阜市休日急病センター ☎ 058-253-7277(時間内)	岐阜市鹿島町7-1(岐阜市民病院内)／日曜日・祝日・年末年始 19:00～23:00(受付は22:30まで)／内科・小児科
	小児急病センター ☎ 058-246-1111	岐阜市野一色4-6-1(岐阜県総合医療センター救急外来) 小児科(対象は15歳以下)
電話で案内	救急医療情報センター ☎ 058-382-3799	年中無休24時間対応。症状に応じて医療機関を電話で案内します。 情報提供後、マイカーなどで受診してください。

 2歳児歯科教室

親子でブラッシングを楽しんでいますか。歯磨きのコツについてお話しします。

期日・場所 ▷2月15日(木)＝東保健相談センター(鵜沼羽場町2)▷22日(木)＝総合福祉会館(那加桜町2)

受付時間 9:30～10:00(9:00～整理券配布)

対象 平成28年2月の出生児▷15日＝鵜沼地区▷22日＝那加・稲羽・川島・蘇原地区

内容 ブラッシング指導、幼児期の食事・栄養・育児などの相談

持参品 子どもの歯ブラシ、コップ、タオル、母子健康手帳、歯の健康手帳、2歳児歯科教室問診票(記入済みのもの)

備考 駐車料の補助があります

詳細 健康管理課 ☎ 058-383-1115、東保健相談センター ☎ 058-379-7888

 2月の「健康相談」

期日 ▷2月6日(火)＝東保健相談センター(鵜沼羽場町2)▷13日(火)＝総合福祉会館(那加桜町2)

受付時間 9:30～10:30

内容 生活習慣病予防などの健康相談、血圧測定、尿検査、栄養相談、歯科相談

持参品 健康手帳

備考 予約が必要です

申込と詳細 健康管理課 ☎ 058-383-1115、東保健相談センター ☎ 058-379-7888

 高齢者インフル
エンザ予防接種

実施期間を1月31日まで延長します。接種をする際は、市内指定医療機関にご連絡の上、お出かけください。

費用 1500円

備考 対象、持参品など詳細はお問い合わせください

詳細 健康管理課 ☎ 058-383-1115

東ライフデザインセンター

☎ 058-384-0507

CULTURE

特別短期講座 「親子で楽しく♪
ダンス！ダンス！ダンス！」

リトミックから1歩進んで、振り付けを覚えてダンスをしましょう。みんなで踊ると、きっと楽しい！
日時 2月10日・17日・24日 いずれも土曜日
13:00～14:30（全3回）

対象 園児と保護者

定員 15組（抽選）

講師 佐藤小夜子

費用 900円（受講料）

備考 託児あり（希望者は申込時にお知らせください）

申込 1月28日までに、「講座名、住所、電話番号（緊急連絡先）、参加者の氏名（子どもはひらがなで）、年齢、性別」を明記し、メール higashilife@city.kakamigahara.gifu.jp または直接、東ライフデザインセンター



CULTURE

新しい年、新しいことを
始めてみませんか？

■三木先生が語る各務原市の文学

十辺舎一九「木曾街道 続膝栗毛」各務原編

日時 2月21日（水） 9:30～11:30

定員 70人（申込順）

講師 三木秀生

費用 300円（受講料）

申込 1月23日 9:30～、費用を持参し、直接東ライフデザインセンター

■初めてのゴルフ

ゴルフに興味ある方、始めたい方のための講座です。クラブの持ち方、ルールなど基礎から学びます。

日時 2月24日、3月3日・10日・17日 いずれも土曜日 10:00～11:45（全4回）

場所 ニッケゴルフ倶楽部岐阜センター（鵜沼各務原町8）

定員 12人（抽選）

講師 坂英男・レッスンプロ

費用 受講料1200円、ボール代など1回800円程度

申込 1月27日 9:30～、費用を持参し、直接東ライフデザインセンター（9:30時点で定員を超えた場合はその場で抽選）

〒509-0145 鵜沼朝日町 3-163-2

☎月曜日、祝日

西ライフデザインセンター

☎ 058-383-1121

CULTURE

親子でホームメイド
チョコレートケーキを作ってみよう

今年のバレンタインデーは、心のこもった「手作り」を贈りませんか？親子でおしゃべりしながら仲良く作る「ハート型」のチョコレートケーキです。

日時 2月4日（日） 9:30～11:30

対象 小学3年生以上の子どもと保護者

定員 6組（抽選）

講師 日比野聡子

費用 1組800円（材料費、当日支払）

持参品 エプロン、三角巾、筆記用具、台布巾、血布巾、ごみ袋、ラップ、手拭きタオル、持帰用容器

申込 1月24日（必着）までに、件名を講座名にして、「参加者の氏名、年齢、住所、電話番号」を明記し、メール n_life@city.kakamigahara.gifu.jp または、直接西ライフデザインセンター

〒504-0912 那加桜町 2-186 産業文化センター 4階
☎祝日

川島ライフデザインセンター

☎ 0586-89-3686

CULTURE

短期講座
「ほんのり甘く 春の和菓子作り」

いちご大福をはじめ、家庭でも気軽に作れて季節を感じられる和菓子作りを、和菓子職人に基本から伝授していただきます。

日時 2月22日（木） 10:00～13:00

場所 川島健康福祉センター調理室（川島松原町）

対象 成人

定員 20人（申込順）

講師 信田充康・「餅信」代表取締役社長

費用 900円（材料費含む）

申込 1月18日 10:00～、費用を持参し、直接川島ライフデザインセンター



〒501-6025 川島河田町 1028-1

☎月曜日、祝日

中央ライフデザインセンター

☎ 058-389-1820

CULTURE

夫婦でチャレンジ！講座
「腸活！塩麹シューマイと酒粕ケーキ」

おいしくって、簡単で、体にもいい！発酵食材を使った「腸活ランチ」で、お腹から健康を考えましょう。

日時 2月18日（日）

10:00～13:00

対象 成人

定員 24人（夫婦の申込を優先し、抽選）

講師 鈴木やよい・発酵料理研究家

費用 1人1100円（受講料300円、材料費800円）
申込 2月6日（必着）までに、「講座名、参加者全員の氏名、年齢、住所、電話番号」を明記し、メール chuolife@city.kakamigahara.gifu.jp または往復はがきで中央ライフデザインセンター（窓口申込の場合は、はがき1枚持参）



CULTURE

親子でチャレンジ！講座
「たまねぎの皮でキッチン染め」

野菜くずとして捨ててしまうタマネギの皮で、ハンカチを染めてみましょう。輪ゴムしぼりなどで模様をつけて、オリジナル作品を作ります。

日時 2月25日（日） 13:30～15:30

対象 年少～小学生の子どもと保護者

定員 24人（抽選）

講師 井戸えり・染織家

費用 受講料300円（大人のみ）、材料費1セット700円

持参品 タマネギの皮5個分

申込 2月13日（必着）までに、「講座名、参加者全員の氏名、年齢（子どもは学年も）、住所、電話番号、希望するセット数」を明記し、メール chuolife@city.kakamigahara.gifu.jp または往復はがきで中央ライフデザインセンター（窓口申込の場合は、はがき1枚持参）



〒504-0813 蘇原中央町 2-1-8

☎月曜日、祝日

かかみがはらオープンクラス

☎ 058-382-1194

CULTURE

トークイベント
「暮らしの中にDIYを。LET'S リノベ！」

空き家活用プロジェクト「暮らしDIYリノベ」は、金融機関と連携して、空き家の持ち主と借り手を新しい形でつなぐ、全国初のプロジェクト。事業のプロデューサーや、実際に空き家を活用してお店を開いた方をゲストに招き、各務原だからこそできる「暮らし方」をうかがいます。
日時 1月27日（土） 15:00～17:00
ゲスト 末永三樹（ミユキデザイン）、平工顕太郎（ゆいのふね）



CULTURE

KOC NEST「ちょっといいアメリカン
スタイルカード作り」

「ちょっといい暮らし」を提案する「KOC NEST」企画。記念すべき初回は、大谷典子・ペーパーデコレーション協会認定講師による「愛がいっぱい、ほっこりカード作り」です。バレンタインデーの贈り物にピッタリです。

日時 1月23日（火） 13:00～17:00（作業時間は約30分）

費用 500円（材料費含む、当日支払）

備考 予約の方を優先

申込 電話などで、かかみがはらオープンクラス

CULTURE

各務原の魅力いっぱいの巨大本
「かかみがはら散歩」を展示

「イオンモール各務原」と「かかみがはら暮らし委員会」、市が協働した地域密着企画。皆さんからご応募いただいた、各務原の魅力がまったA1サイズの巨大本が完成しました。

皆さんの「お気に入り」がたくさんつまった魅力いっぱいの本を、かかみがはらオープンクラスに展示します。市内の人気店や見どころが満載の1冊を、ぜひご覧ください。

期間 1月31日まで 10:00～19:00



〒509-0943 那加萱場町 3-8 イオンモール各務原 2階

☎なし

中央図書館

☎ 058-383-1122

BOOK

あなたのまちへ図書館がやってくる
移動図書館車さつき号巡回日程

移動図書館「さつき号」は、最大 3000 冊の本を載せて、市内 41 カ所のステーションを月に 1 回または 2 回巡回します。

貸出に必要な利用カードは、その場で発行します。1 人 30 冊まで、約 1 カ月間借りることができます。ぜひ一度、お近くのステーションへお越しください。



期日	場所・時間（滞在時間は 30 分・※は 40 分）
2 月 1 日（木）	真墨田神社（9:40 ～）、貞照寺（10:30 ～）、加佐美神社（13:40 ～）、おがせ公園（14:30 ～）
2 日（金）	つつじが丘ふれあいセンター①（9:40 ～）、鶴沼台中央公園（10:30 ～）、尾崎市民サービスセンター前（13:40 ～）、桐野町ふれあいセンター※（14:20 ～）
6 日（火）	清住町公民館（9:40 ～）、月丘団地西側（10:30 ～）、JA 西市場跡地（13:40 ～）、尾崎公園※（14:20 ～）
7 日（水）	鶴沼東福祉センター（9:40 ～）、新鶴沼台コミュニティセンター①※（10:20 ～）、稲羽東福祉センター（13:40 ～）、東ライフデザインセンター①※（14:20 ～）
8 日（木）	川島笠田町公民館（9:40 ～）、川島市民サービスセンター※（10:20 ～）、大佐野町公民館（13:40 ～）、三井山官舎①※（14:20 ～）
9 日（金）	東山ニュータウンふれあい集会所（9:40 ～）、三ツ池町 3 丁目（ヴァンデュール各務原前）（10:30 ～）、成清町公民館（13:40 ～）、稲羽西福祉センター※（14:20 ～）
15 日（木）	稲羽地区体育館（9:30 ～）、琴が丘ふれあい会館※（10:20 ～）、丸子町ふれあいセンター（13:40 ～）、鶴沼福祉センター（14:30 ～）
16 日（金）	弓道場※（9:30 ～）、松が丘松田公園（10:30 ～）、つつじが丘ふれあいセンター②※（13:40 ～）、中山道鶴沼宿駐車場（14:30 ～）
27 日（火）	出前図書館（依頼募集中）、柿沢ふれあいセンター（14:30 ～）
28 日（水）	那加地区体育館（9:30 ～）、東ライフデザインセンター②※（10:20 ～）、各務原区コミュニティセンター（13:30 ～）、新鶴沼台コミュニティセンター②※（14:20 ～）
3 月 1 日（木）	三井山官舎②※（9:40 ～）、稲羽ふれあいセンター（10:30 ～）、そはらふれあいセンターそらーら※（13:30 ～）、各務福祉センター（14:30 ～）
2 日（金）	大伊木町ふれあいセンター（9:40 ～）、鶴沼南町会館（10:30 ～）、大野町公民館（13:30 ～）、慈光園※（14:20 ～）

市民会館・文化ホール

☎ 058-389-1818

STAGE

文化ホールの
コンサート / イベント

■音楽発表会

日時 1 月 28 日（日） ① 10:00 ～（開場 9:45）② 12:30 ～（開場 12:15）

場所 文化ホール

詳細 キルシェ総合教育研究所 ☎ 090-7314-0110

〒 504-0813 蘇原中央町 2-1-8

⑨月曜日（祝日を除く）

内藤記念くすり博物館

☎ 0586-89-2101

CULTURE

親子で参加できます！
「糸をつむいでしおりを作ろう」

内藤記念くすり博物館の薬草園で栽培した綿から、糸を紡ぎオリジナルのしおりを作ります。費用は無料で、親子で参加できます。お気軽にご参加ください。

日時 1 月 27 日（土） 13:30 ～ 15:30

定員 20 人（申込順）

講師 日下部信幸・綿研究家

申込 1 月 16 日～、電話で内藤記念くすり博物館

〒 501-6195 川島竹早町 1

⑨月曜日

BOOK

旬の本・話題の本を展示
図書館展示コーナー

■中央図書館 ▷冬季オリンピック本展＝1 月 27 日～2 月 18 日▷防災ボランティアの本展＝3 月 11 日まで

■川島ほんの家 ▷ぬくぬくぽかぽか＝1 月 27 日～2 月 18 日

■中央ライフデザインセンター図書室 ▷美味しい本＝1 月 27 日～2 月 22 日（1 月 24 日は休館）

■もりの本やさん ▷冬のイベントを楽しもう、世界を知ろう！＝2 月 22 日まで（1 月 25 日は休館）

〒 504-0911 那加門前町 3-1-3

⑨ 1/15・22・26・29、2/5・13・14・19～23・26

少年自然の家

☎ 058-370-5280

NATURE

自然体験活動「歩いて健康！
第 2 回伊木山トレッキング」

身近な里山「伊木山」に登ってみませんか。冬の澄み切った空のもと、元気に歩いてかぜに負けない体をつくりましょう。体力や目的にあわせてコースを 3 つ設定しました。自然の家の所員と一緒に歩きます。お一人でも気軽にご参加ください。

日時・内容 ① 2 月 14 日（水） 9:30 ～ 12:15 ＝上級コース（3.5km、約 150 分）② 15 日（木） 9:30 ～ 11:00 ＝中級コース（1.9km、約 75 分）③ 16 日（金） 9:30 ～ 11:15 ＝自然散策コース（1.0km、約 90 分）

定員 各 20 人（申込順）

持参品 飲み物、タオル、帽子

申込 1 月 16 日 9:00 ～ 2 月 10 日 17:00 に、「氏名、電話番号、参加日、人数」を、電話で少年自然の家備考 ▷雨天中止▷年少児未満の参加不可▷歩く速さで解散時間は前後します

NATURE

星空を見てみよう
2 月のプラネタリウム・天体観察会

■ 2 月のプラネタリウム

日時 2 月 18 日（日） 10:00 ～ 11:00、24 日（土） 18:30 ～ 19:30

内容 今日の星空と星座物語、ビックバン～宇宙に始まりがあった～

費用 100 円

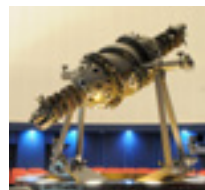
備考 途中入場はできません

■ 2 月の天体観察会

日時 2 月 24 日（土） 19:30 ～ 20:30（雨天・曇天時は中止）

内容 冬の星座、月、プレアデス星団などの観察

備考 天候や参加人数により、早めに終了することがあります



世界淡水魚園水族館 アクア・トト ぎふ

☎ 0586-89-8200

NATURE

楽しい企画が盛りだくさん！
1 月のイベントプログラム

■企画展「そのなまえヘンテコリン」

ユニークな名前がつけられた生き物が大集合！
期間 4 月 8 日（日）まで

CULTURE

健康が 1 番！
元気に体を動かそう !! 健康教室講座

健康運動指導士の方に来ていただき、健康な体づくりを目的とした実技を行います。運動に関する知識や方法を学びながら、楽しく体を動かしませんか。

日時 2 月 21 日（水）、23 日（金） 9:30 ～ 11:30

定員 各 20 人（申込順）

持参品 運動のできる服装、室内運動靴、飲み物、タオル

申込 1 月 16 日 9:00 ～ 2 月 18 日 17:00 に、「氏名、電話番号、参加日、人数」を、電話で少年自然の家備考 ▷2 日間の参加も可▷年少児未満の入場不可

CULTURE

ファミリーデー③「飯ごうを使って、
おいしい手作りパンを焼いてみよう」

飯ごうで焼くパン作り体験と、和紙のよさ、和紙作りの楽しさを味わう紙すき体験を行います。

日時 3 月 4 日（日） 9:00 ～ 15:30

対象 年少～大学生の子どもを含む、2 人以上の家族（年少児未満の参加不可）

定員 15 家族（抽選）

費用 大人 1350 円、子ども 1000 円

申込 2 月 17 日（必着）までに、「代表者の氏名、ふりがな、性別、郵便番号、住所、電話番号、参加人数、申込者全員の氏名・ふりがな・年齢（3 月 4 日現在）・性別、キャンセル待ちをするか否か」を明記し、はがきで少年自然の家。または少年自然の家ウェブサイト内にある申込専用フォーム

備考 ▷応募は 1 家族 1 口▷抽選結果は、締め切り後 1 週間をめどに郵送でお知らせ▷パン作りでは、食堂からジャム、バター、スープ、からあげ、ハッシュドポテト、フルーツを提供

〒 509-0143 鶴沼小伊木町 4-213

⑨月曜日、祝日



■ものづくりワークショップ

「おさかなミニカイトをつくろう！」

生き物の姿をかたどった、オリジナルのミニカイトを作ります。

日時 2 月 25 日までの土・日曜日、祝日 12:00 ～ 16:00

費用 200 円（別途入館料が必要）

〒 501-6021 川島笠田町 1453

⑨ 2/13、3/12



地域の安全を守ることに、それが私たちの活動です。子どもや地域住民から「変な人がいて怖い」という話を耳にしたことが、この活動のきっかけです。

平成17年に自治会有志で防犯パトロール隊を発足。地域、特に子どもの安全を守るべく、通学路や駅、公園などでの立哨・パトロールを始めました。平成18年には「県安全安心まちづくりボランティア」に登録し、通学路に加え、車の多い交

羽場防犯 パトロール隊

ご紹介する団体・サークルを募集しています！
詳細は広報課 ☎ 058-383-1111(内線 2151)

差点や踏切などの危険な場所に毎日隊員が立ち、子どもを見守っています。

平成19年度からは自治会・警察・小中学校と連絡を取り合い、通学路の草刈り、ゴミ拾いなどもパトロール隊で積極的に行っています。また、育成会をはじめ各団体の行事にも参加し、3カ月に1回、隊員全員が集う「全隊会」では、意見交換などをしながら楽しく活動しています。

平成22年からは羽場地区だけでなく、鵜沼第一小学校区に活動範囲を拡大。犯罪の抑止力になればと、警察の許可を受け、「青パト」で校区全域を回るようにしました。その結果、治安も少しずつ良くなってきたと感じています。

平成24年には、パトロール対象地域を鵜沼中学校区に広げました。これからも、地域の安全と子どもの安全のため、隊員一同力を合わせて活動が続けていきたいと思っています。

詳細 羽場防犯パトロール隊・船坂 ☎ 058(384)1763

子ども同士の関わり

子ども館には、赤ちゃんや幼児、小学生など、さまざまな年齢の子どもたちが遊びに来ます。

自分と異なる年齢の子と関わることで、小さい子は年上の子の遊びを見て興味や関心を広げ、大きい子は

2月のあかちゃんあつまれ

お子さんとの遊びや、お母さん同士の交流をしませんか。予約は不要です。

日時・場所 ▽2月14日(水) ▽かわしま▽16日(金) ▽さくら▽19日(月) ▽うぬま▽20日(火) ▽あさひ・そはら いずれも14時〜15時

対象 1歳未満のお子さんとその保護者



子ども館 だより

楽しい情報と笑顔をお届け！

毎月15日号に掲載

年下の子を思いやる気持ちを育んでいきます。

保健の日

年4回、保健師による健康に関する講話を行います。2月は「ことばのなりたち」の話です(開催日は各館にご確認ください)。

保健師による、発達や離乳食に関する相談も行っています。あさひ・そはら・かわしま子ども館は毎月1回、さくら・うぬま子ども館は随時受け付け、保健師におつなぎします。

子ども館 (開館9時〜17時)

さくら (那加校町2、総谷福祉会館2階) ☎ 058(383)7613 木・祝日休

あさひ (鵜沼朝日町3) ☎ 058(370)0500 月・祝日休

うぬま (鵜沼羽場町2) ☎ 058(379)1177 木・祝日休

そはら (蘇原野口町1、蘇原コミュニティセンター2階) ☎ 058(383)5285 月・祝日休

かわしま (川島松原町、川島健康福祉センター1階) ☎ 0586(89)2634 土・日・祝日休

「ニコリン」は陵南小学校のキャラクターです。そして、陵南小学校では委員会の集会や児童会、縦割り集団の活動に「ニコリン」の名前がついています。縦割り集団で遊ぶ時間は「ニコリンタイム」と呼んでいます。

1学期初めてのニコリンタイム、大縄跳びの練習が始まった時のことです。うまく跳べなくて困っていた1年生の子に「いつせーのーで」「ドンマイ」など声をかけて、跳べなくても次跳べるように工夫しました。他の学年の子も、1年

かかみがはらっこ

KIDS in Kakamigahara

元気の素 ニコリンタイム

陵南小学校



生の子が跳べるように真ん中にX印を書いてその上で跳ぶようにしていました。高学年の子が連続で跳んでいるのを「あんな感じに跳ぶんだよ」と教えてあげました。

ニコリン大縄大会当日がやってきました。大縄で跳べた回数をグループごとに競います。私のグループでは今までの練習の成果が出て、引っかかることなく、私の手助けもいらないくらいに跳べていて、うれしくなりました。前よりも記録が伸びました。みんなうれしそうで、特に1年生の子

は、ハイタッチをし、「イエーイ」「やったー」と言っで喜んでいました。

表彰式の時、選ばれた班の子が、「よっしゃー」と言っているのを見て、選ばれていない自分もうれしかったです。どの班も生き生きしていました。

私は、このニコリンタイムで、いろんな学年の子と仲良くなることができました。私にとってニコリンタイムは、時間は短いけれど、いろんな学年の子と仲良くなれる元気の素の時間です。

文・6年 脇田愛莉さん

CLOSE-UP 7ローズアップ

尾崎喜代子さん | 「全日本シニアバドミントン選手権大会」優勝



OZAKI Kiyoko

高校からバドミントンを始め、3年生で高校総体にも出場。週1回、山県市で練習に励む。写真も趣味。

「絶対に負けられない」。強い思いでつかんだ栄冠

昨年11月、石川県で開催された「全日本シニアバドミントン選手権」。各県の代表が集い、年代ごとに頂点を決める全国大会で、新鵜沼台の尾崎喜代子さんが優勝の栄冠を手にした。

尾崎さんが出場したのは、「75歳以上女子ダブルス」と「同混合ダブルス」の2種目。3日間にわたる大会に、「今年こそ絶対に優勝する」という強い意気込みで臨んだという。

実は、尾崎さんの大会挑戦は、今回で10年目となる。毎年、大会の推薦枠で出場するも、準決勝の厚い壁に阻まれ、最高で3位と苦い思いを味わってきた。

そして迎えた大会初日。「優勝を狙える」と前評判が高かった混合ダブルスで

まさかの1回戦敗退。落ち込む暇もないまま女子ダブルスに臨んだ。しかも今大会のペアは、今回初めて組む県外の選手で、一緒に練習も数えるほどしかできなかった。不安材料だらけの崖っぷちの状況、苦戦続きのトーナメントを、尾崎さんのペアは一つ一つ勝ち進んでいった。

そして因縁の準決勝、開始早々にそれは起こった。右ふくらはぎの肉離れ。軽度ながら、激しい痛みが尾崎さんを襲う。辛くも勝利を収め、応急処置をするも痛みはなくならない。だが、「痛ければ、ケガ人の私が狙われて負ける」と、普段どおりのプレーを誓い、決勝戦に臨んだ。

尾崎さんが10年間待ち続けた決勝戦の舞台、だが「不思議と焦りはなかった」。痛みをこらえ、第1シードの強豪を相手にフルセットの末、逆転勝ちを収めた。

「念願の優勝に、ホッとしています」と笑顔を見せる尾崎さん。年齢を感じさせないその強さに、勇気づけられる思いがした。

日ごろの感謝の思いを込めて

12月11日に、各務原特別支援学校の生徒が名鉄新鵜沼駅を訪問し、座布団の寄贈と、ベンチ周りの清掃を行いました。

座布団の寄贈は、普段利用している駅への感謝と地域貢献のために、昭和61年の開校時から行われています。寄贈した座布団は、作業学習縫製班の生徒が手作りしたもの。班長の稲葉寿璃さんは、「駅を利用する皆さんに、ホッとして喜んでもらいたい」と、座布団を席に並べていました。



特別支援学校が座布団寄贈

市民カメラマンフォトルポ

11月23日、各務おがせ町の村国座で、「中村獅童による歌舞伎の見方」が開催されました。

【市民カメラマン：松田匠市さん】

「中村獅童による歌舞伎の見方」が村国座で行われました。2回公演で、各200人のお客さんが来場していました。太鼓や小道具を使ったさまざまな音の表現の説明や、小学生への歌舞伎の演技指導、お客さん参加の隈取り体験など、歌舞伎の魅力を教えていただきました。



「中村獅童による歌舞伎の見方」



学びの森イルミネーション



イルミネーションで白く輝く、並木道

学びの森から那加福祉センターまで続く「学びの森プロムナード」。イチョウやメタセコイヤが約300mに渡って続くこの並木道は、毎年この季節になると、約20万球のイルミネーションで彩られます。イルミネーションの点灯は、1月31日まで、並木道が白く輝く光に包まれます。

家族で訪れていた方は、「きれいな光に、心が洗われます。ぜひまた来たいです」と、イルミネーションに目を奪われていました。

年末の交通安全県民運動



無事故で年末、笑顔で年始

日没時間が早く、気持ちも慌ただしくなる年末は、交通事故が増加する季節。毎年この時期には、啓発活動を行い、交通安全を呼びかけています。

12月12日には、学びの森東のけやき通りで啓発チラシ・グッズを配布。市交通安全対策協議会をはじめ関係団体の皆さんが、「気をつけて、キャロット（帰ろっと）」の意味を込めて市特産のニンジンなどを手渡しました。受け取ったドライバーは、笑顔で交通安全を誓いました。

幕余 末間

天狗と魁

14

作・大堀一志
挿絵・廣江貴子

天狗党は水戸藩内の軽格武士を中心とする集団で、藩主徳川斉昭の藩政改革を機に登場した尊王攘夷の思想を旗印にした急進派である。当時、京に滞在していた一橋慶喜（水戸藩主徳川斉昭の子・後の徳川宗家十五代将軍）を奉じて尊王攘夷の志を訴えるべく筑波山で挙兵した。時に元治元年（1864）三月のことだった。

約八百人を擁した一行は大砲を車で引き、槍や鉄砲などの武具をそれぞれ携え日光東照宮で武運長久を祈願し、上州から中山道に入り遠路京を目指していた。中心人物は武田耕雲斎、藤田小四郎、山国兵部ら。藤田小四郎は藤田東湖（水戸学者で斉昭の信頼を得ていたが安政の大地震で江戸において圧死）の子で二十三歳。東湖から受け継いだ尊王攘夷の思想から挙兵を企てる。一方、武田耕雲斎はそれを軽挙と

していったんは小四郎を諫めるが、結局は小四郎の熱い思いに心を打たれ行動を共にする。

幕府側は天狗党の動きに対し

て当然ながら黙認は出来ず、進路にあたる藩に追討令を出す。しかし、それらの藩はいずれも小藩で武力も弱く真つ向から交戦する力がない。ある藩は戦う振りをしただけで通過を許し、通り過ぎてから鉄砲を放ち一応交戦したことにして幕府へ報告している。また、ある藩では事前に交渉し秘密裡に軍資金を渡し、藩内は何事もなく早々に通過してもらう方策を取っている。そんな中、敢然と交戦した藩もあった。一つは上州下仁田で追討軍は高崎藩。もう一つは信州和田峠で追討軍は松本藩だった。いずれも壮絶な戦いが繰り広げられ両軍合わせて数十人の犠牲者が出ている。



天狗党の西進行程

【これまでのあらすじ】元治元年(1864)の秋。中山道52番目の宿場である鵜沼宿は、「天狗党という恐ろしい連中が鵜沼宿へ来る」という噂でもちきりに。宿場内での相談の末、脇本陣の主である野口定兵衛は「太田宿へ行く」と決意し…

Good Job! グッジョブ!

市内でイキイキと働く、「グッジョブ!」な皆さんをご紹介します。



小野木美佳さん
レスプリ ハーブ
L'esprit herbe
(那加桜町)

今月のグッジョブ! さん

実家が薬局だったこともあり、ずっと薬剤師をしていました。約10年前、アロマと出会い、その香りと効果の高さに驚き、勉強してアロマインストラクターの資格を取得。5年前から、カウンセリングをして、効果のあるアロマを提案する今の店舗をオープンしました。

相談に訪れる方は、不眠や不安、心身の不調などその理由もさまざま。アロマは、組み合わせることで多様な効果があり病気の予防にピッタリですが、使用する量や使う方の年齢、特定の疾患への影響など、専門的な知識が必要です。私の両親がそうだったように、気軽に相談いただき、地域の方が「調子が悪いときに頼れる」存在になりたいですね。

(写真上: 薬剤師としての知識・経験が生きて(下: 香りの好みを聞き、効果のあるアロマを提案)





アクリル画
「七福神」

自分らしいタッチで描く「7人の神様」

美術部に所属し、週に2回、自由なテーマで自分の好きな絵を描いています。この作品は、「平成29年度岐阜地区高等学校美術展」で奨励賞をもらったものです。幸せを呼ぶ「七福神」を、自分なりのデザインで描きました。絵を描くときには「楽しむ」ことを大切にしています。これからもその気持ちを大切に、絵に取り組んでいきたいです。

市民ギャラリー CITY GALLERY



森啓生さん
(つつじが丘)



大松 煌人ちゃん (H23.9.10 生)
みおり 実織ちゃん (H27.6.5 生)

仲良く、健やかに大きくなってね。これからもたくさん笑顔を見せてね。
(誠さん・実里さん、那加西市場町)



柴田 凜花ちゃん (H26.9.12 生)
りょうま 凌真ちゃん (H29.5.16 生)

しっかり者の姉、甘えん坊の弟。これからも仲良く、元気に成長してネ♪
(誠さん・祐衣さん、鵜沼宝積寺町)

元気ッズ



「各務原市公式 LINE」で、子育て・イベント、
「元気ッズ」募集などの情報を逃さずゲット!

右のQRコードから、または
「@kakamigahara」で検索!

